

平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月8日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部経理担当マネジャー (氏名) 疋野 雄一郎 TEL 054-284-7990
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 平成30年9月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	70,476	15.5	5,159	7.1	5,639	7.8	3,600	11.8
29年12月期第2四半期	61,004	0.2	4,817	△56.5	5,233	△54.1	3,218	△57.8

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 3,012百万円 (△24.3%) 29年12月期第2四半期 3,980百万円 (△33.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	48.77	48.67
29年12月期第2四半期	43.62	43.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	107,844	83,973	71.9
29年12月期	109,229	82,472	69.1

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 77,518百万円 29年12月期 75,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	7.00	—	7.00	14.00
30年12月期	—	7.50	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	143,930	17.9	4,130	△46.4	4,840	△42.0	2,790	△44.0	37.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。）

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期2Q	76,192,950株	29年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	2,380,505株	29年12月期	2,406,480株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期2Q	73,808,865株	29年12月期2Q	73,780,858株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年5月9日公表の決算短信に記載した平成30年12月期（平成30年1月1日～平成30年12月31日）の通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成30年8月10日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成30年12月期の個別業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,710	17.3	3,220	△46.1	2,950	△38.4	39.96

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9
3. 参考情報	10
ガス販売量(個別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期(平成30年1～6月)の売上高は、ガス販売量の増加や原材料費調整制度によるガス販売単価の上方調整に加えて電力販売が増加したことなどにより、前年同期に比べ15.5%増の704億円となりました。

また、原材料費が増加した一方、ガス販売量の増加等により、営業利益は前年同期に比べ7.1%増の51億円、経常利益は7.8%増の56億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11.8%増の36億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、減価償却の進捗により固定資産が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ13億円減の1,078億円となりました。

負債は、長期借入金の返済が進んだことなどにより、前連結会計年度末に比べ28億円減の238億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ15億円増の839億円となり、自己資本比率は71.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ26億円増の126億円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、82億円の収入(前第2四半期連結累計期間は58億円の収入)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上等に対して、法人税等の支出があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は25億円の支出(前第2四半期連結累計期間は31億円の支出)となりました。これは、固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は30億円の支出(前第2四半期連結累計期間は36億円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済や配当金の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また第3四半期以降の原油価格及び為替レートの想定を見直したことなどにより、通期の業績予想を修正いたしました。

その結果、売上高は1,439億円、営業利益は41億円、経常利益は48億円、親会社株主に帰属する当期純利益は27億円と、前回業績予想を下回る見通しです。

(参考) 原油価格・為替レートの想定

原油価格 (全日本CIF)	前回想定	65ドル/bb1 (第3～4四半期)
	今回想定	75ドル/bb1 (第3～4四半期)
為替レート	前回想定	110円/ドル (第3～4四半期)
	今回想定	110円/ドル (第3～4四半期)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	9,628	8,815
供給設備	34,954	34,321
業務設備	5,235	5,105
その他の設備	8,425	8,201
建設仮勘定	205	298
有形固定資産合計	58,449	56,742
無形固定資産	878	867
投資その他の資産		
投資有価証券	12,665	11,118
長期貸付金	6,542	6,214
繰延税金資産	220	351
その他投資	1,632	1,715
貸倒引当金	△94	△96
投資その他の資産合計	20,966	19,303
固定資産合計	80,294	76,914
流動資産		
現金及び預金	10,048	12,729
受取手形及び売掛金	10,686	10,562
商品及び製品	332	326
原材料及び貯蔵品	4,808	4,995
繰延税金資産	508	497
その他流動資産	2,585	1,845
貸倒引当金	△33	△27
流動資産合計	28,935	30,929
資産合計	109,229	107,844

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	9,055	8,038
繰延税金負債	851	632
退職給付に係る負債	3,340	2,990
その他固定負債	214	200
固定負債合計	13,461	11,861
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,646	2,420
買掛金	4,025	3,833
短期借入金	—	70
未払金	1,772	1,352
未払法人税等	1,570	1,827
賞与引当金	531	429
その他流動負債	2,748	2,077
流動負債合計	13,295	12,010
負債合計	26,757	23,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,692	4,705
利益剰余金	60,501	63,585
自己株式	△1,222	△1,209
株主資本合計	70,250	73,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,019	3,993
繰延ヘッジ損益	△32	4
為替換算調整勘定	△147	△202
退職給付に係る調整累計額	368	363
その他の包括利益累計額合計	5,208	4,157
新株予約権	104	117
非支配株主持分	6,908	6,337
純資産合計	82,472	83,973
負債純資産合計	109,229	107,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	61,004	70,476
売上原価	43,351	52,212
売上総利益	17,653	18,264
供給販売費及び一般管理費	12,835	13,104
営業利益	4,817	5,159
営業外収益		
受取利息	66	60
受取配当金	108	115
持分法による投資利益	95	125
為替差益	85	14
雑収入	172	262
営業外収益合計	527	578
営業外費用		
支払利息	95	77
雑支出	15	20
営業外費用合計	111	97
経常利益	5,233	5,639
特別損失		
投資有価証券評価損	31	—
特別損失合計	31	—
税金等調整前四半期純利益	5,201	5,639
法人税等	1,467	1,572
四半期純利益	3,734	4,067
非支配株主に帰属する四半期純利益	515	467
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,218	3,600

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	3,734	4,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	218	△1,030
繰延ヘッジ損益	△7	36
為替換算調整勘定	1	△3
退職給付に係る調整額	10	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	23	△52
その他の包括利益合計	245	△1,054
四半期包括利益	3,980	3,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,458	2,549
非支配株主に係る四半期包括利益	521	463

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,201	5,639
減価償却費	4,530	4,338
有形固定資産除却損	16	10
有価証券評価損益(△は益)	31	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△366	△363
賞与引当金の増減額(△は減少)	△52	△108
受取利息及び受取配当金	△174	△175
支払利息	95	77
持分法による投資損益(△は益)	△95	△125
売上債権の増減額(△は増加)	△1,442	221
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,516	△160
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,224	△344
未払又は未収消費税等の増減額	1,302	222
その他	△228	△89
小計	7,111	9,138
利息及び配当金の受取額	174	175
利息の支払額	△127	△104
法人税等の支払額	△1,315	△941
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,843	8,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13	△15
定期預金の払戻による収入	13	70
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,809	△3,002
有形及び無形固定資産の売却による収入	45	10
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	0	65
投資有価証券の償還による収入	—	127
貸付金の回収による収入	340	327
工事負担金等受入による収入	453	18
その他	△205	△160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,179	△2,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8	△15
長期借入れによる収入	240	—
長期借入金の返済による支出	△2,043	△1,430
配当金の支払額	△479	△513
非支配株主への配当金の支払額	△1,104	△1,085
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△291	△43
その他	0	23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,688	△3,064
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	△23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,067	2,616
現金及び現金同等物の期首残高	11,421	10,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,353	12,641

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	49,474	7,363	56,837	4,167	61,004	—	61,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	823	128	952	2,219	3,171	△3,171	—
計	50,298	7,491	57,789	6,386	64,176	△3,171	61,004
セグメント利益	5,793	485	6,279	261	6,541	△1,723	4,817

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,723百万円には、セグメント間取引消去121百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,845百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	56,279	9,052	65,332	5,144	70,476	—	70,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	996	151	1,148	2,098	3,246	△3,246	—
計	57,276	9,204	66,480	7,242	73,723	△3,246	70,476
セグメント利益	5,838	649	6,488	204	6,692	△1,533	5,159

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,533百万円には、セグメント間取引消去119百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,652百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

ガス販売量 (個別)

		前第2四半期 (29/1~29/6)	当第2四半期 (30/1~30/6)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	318,074	319,364	1,290	0.4
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	52	52	△0	△0.5
	商業用	〃	16	16	0	0.7
	工業用	〃	356	390	34	9.5
	その他用	〃	16	16	0	2.5
	卸供給	〃	279	287	9	3.1
	合計	〃	719	761	43	5.9
大口販売量		〃	351	385	34	9.7

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。